

広報

ふじ

平成16年

10|5 No.857

◆特集◆ 交通安全指導員

商工フェア・富士市お茶まつり / 農林水産フェア

フライングディスクでストラックアウトに挑戦！
ドリームパークフェスティバル

9月12日 中央公園イベント広場

市民を交通事故から守る

特集

交通安全 指導員

皆さんは、お巡りさんのような服装をしている下の写真の人たちをご存じですか。

通学路や、イベントが行われている会場の周辺などで見けたことはありませんか。

活動は無償ボランティア

彼らは、「交通安全指導員」。市民を交通事故から守るために、市長から委嘱された「交通安全指導員」は、現在市内に百二十八人います。

仕事を持っている人、いない人など活動している人はさまざまですが、全員無償で私たちのために働いてくれています。

交通安全指導員は、公民館単位ごと二十四の地区で活動しています。今回は広見地区を取り上げ、交通安全指導員がどのような活動をしているのかお伝えします。



 --- 明
 --- 昼
 --- 夜



岩崎 ^{ゆきのり}幸則 さん（伝法）



高橋^{ひろし} 博さん（大淵）

私は、交通安全指導員をしていた会社の先輩に誘われたことがきっかけで、昭和六十年から活動しています。仕事をしていたころは交替勤務だったので夜勤があり、仕事との両立が大変でした。定年した今、もし活動をしていなかったら、何もせずには家にいる毎日だったかもしれないと思うと、続けていてよかったと心から感じます。地区内で交通事故があったり、交通障害物があったりすると、住民から直接、自宅などに交通整理出動の要請が来ます。またカーブミラーをつけてほしいという交通に関する要望の声も受けます。私が交通安全指導員をしていることが、地区の皆さんに浸透しているように感じます。

今後とも地域の皆さんと情報交換しながら仲間と力を合わせて活動していきます。



地区、または地区を超えて活動する交通安全指導員。
日ごろ、交通安全指導員とかわる人たちの声を聞いてみました。

地区での活躍にとっても感謝しています



交通安全を呼びかける広見地区文化祭

広見地区では、年間を通してさまざまな行事を行っています。その行事には、いつも交通安全指導員が出勤してくれます。
人が多く集まったり、通行どめをしたたりするので、交通安全指導員の存在はとても助かりますね。
交通安全指導員とは、何も知らない私達にはできません。交通のことは、交通安全指導員に任せておけば安心だという意識があります。しかも交通安全指導員は地区の人たちなので地区のことをわかっていてくれるというところもあり、信頼しています。



広見地区生涯学習推進会長

水原 ^{よしみち} 義倫 さん
(大淵)

交通安全指導員さんがいてくれると安心です

交通安全指導員さんと毎朝交わすあいさつは、とても気持ちがいいです。車がたくさん通る、渡りづらいところなどに立っていてくれるのでうれしいです。交通安全指導員さんがいてくれるとすごく安心します。いないと、車がなかなかとまってくれないので困ります。
毎年三学期には、交通安全指導員さんたちを学校に招待して、いつもお世話になっているお礼に感謝の会をやっています。
これからも私たちを見守っていてほしいです。



広見小学校 6 年生

吉田 雄太 さん (広見西本町)

和田 美奈都 さん (広見東本町)



広見小学校周辺で、朝の街頭指導

交通事故防止に貢献していただいています



秋の全国交通安全運動

私たち警察でも、交通安全対策に取り組んでいます。限られた人員では、十分な活動ができないのが実状です。
このような中で、地域に密着し、私たちの活動を補ってくれる交通安全指導員の存在は、本当にありがたいですね。
交通安全指導員会は、すべての市町村にある組織ではありません。富士市にこのような組織があることは、とても素晴らしいことだと心強く感じています。これからも、交通事故防止に貢献していただきたいと思います。



富士警察署
交通第一課長

山口 ^{いさお} 勇夫 さん



交通事故防止のために活動をしている交通安全指導員。その活動だけでは、交通事故はなくなりません。私たちにもすべきことがあります。

これからも交通安全のために頑張ります



富士市交通安全指導員会会長

遠藤 祐二さん
(本市場町)

交通事故防止に役立てるよう
私たちが街頭に立つことで、運転する人が気を引き締め、交通安全を心がけてもらえたらと考えています。私たちは、交通ルールについて指導はできますが、権限がないため、取り締まりはできません。しかし、私たちを見かけるとシートベルトを締める人などがいます。私たちの活動が交通事故防止につながればと思っています。

皆さんから頼りにされる存在に
交通安全指導員会は、三十年ほど前、多発する幼児や小学生の事故を何とかしようということから、設立されました。
現在、県内で静岡市に次いで二番目に多い人数が活動しています。新任の人にはきちんと研修を行うなど組織構造や活動内容を見ても、他市町村に誇れるよい組織だと言えます。また、市民の皆さんから頼りにされる存在になってきているように感じます。



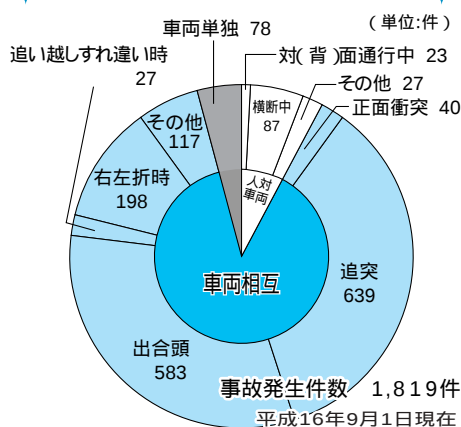
富士市の交通事故事情

身近な場所で油断から起きる事故
ことは昨年比べ、交通事故発生件数がふえています。特に、車両同士の出会い頭の事故や、追突事故が多いようです(下グラフ)。
また、市内で起きた事故の七二・六%が富士市民が起した事故です。事故が起きた場所も、国道や県道など大きな道路ではなく、六一%が皆さんの身近な道路である市道で起きています。身近な道路では、「いつもは人が歩いていないから」とか「ふだんは車が来ないから」などという油断から交通事故が発生しています。



一人一人が交通ルールを守って
このころは、歩行者のマナーの悪さが目につきます。例えば、運転免許証を持っていない人は、運転中は交通ルールを守りますが、歩くときは横断歩道を渡らなかつたり、自転車に乗ると左側通行をしなかつたりと、ルール違反をすることが多いようです。
一人一人が交通ルールを守り、ゆとりある行動をすれば、交通事故は減ります。ぜひ富士市をそのような街にしたいですね。

富士市の交通事故の事故種類別件数



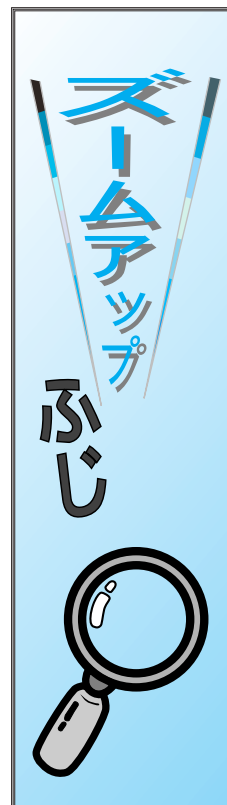
事故の多い時間帯は、朝の通学・通勤時で、事故発生の多い道路は、国道一三九号や県道富士・由比線です。

問い合わせ
地域安全課(富士市交通安全対策協議会事務局)
☎五五二八三二

交通安全指導員が、私たちのためにボランティアで行っている活動は素晴らしいですね。年間、約二百日も活動しているそうです。
交通安全は、一人一人の心がけから守られます。ふだんから皆さんも、交通安全を意識して、富士市から交通事故をなくす努力をしてみませんか。

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域的话题をお届けしています
広報広聴課 ☎ 55-2700 へご連絡ください



富士南中学校体操部(新体操)・吉原第一中学校サッカー部

全国中学校総合体育大会初出場

「みんなが一つになって」

新体操団体戦は、構成点(技術的価値・芸術的価値)と技術点(一般的な技術)を審査基準とする、芸術性に重点を置いた競技です。五人の糸乱れぬ呼吸、個々の正確な演技が求められます。

富士南中学校体操部(新体操)は昨年、東海大会四位と、あと一步のところで全国中学校総合体育大会への切符を逃してしまいました。しかし、ことしは県大会、東海大会ともに優勝し、全国大会への道を一気に駆け上がりました。

大会時のリーダー、望月香奈子さんと渡辺香緒里さん(いず



▲富士南中学校体操部(新体操)の皆さん

れも三年)は、「県大会は、緊張もなく完璧な演技ができたので、優勝する自信はありました。東海大会では、昨年のこともあり緊張と不安でいっぱいでした。結果的に優勝できてうれしかったのですが、ミスをしてしまったのが心残りでした。全国大会では、もう一度、みんなが一つとなって完璧な演技ができるよう頑張りました」と振り返ってくれました。

「東海大会で演技が終了したとき、選手たちは、ミスをしてしまったため泣きながら舞台をおりてきました。全国大会では、悔いの残らないよう笑顔で終わってほしいと思いました」と顧問の太田明子教諭。

全国大会の結果は、初出場ながら二十五チーム中十三位と大健闘でした。

現在のリーダー、濱口小夜さん(二年)は、「全国大会に出場しているチームの演技は、投げたボールの高さ、足のそろえ

など、こちらが見とれてしまうほどレベルが高いものでした。来年は全国大会出場だけでなく優勝できるよう練習していきたいです」と話してくれました。

「ひたむきさと粘り」

を胸に

吉原第一中学校サッカー部は、県大会準優勝、東海大会準優勝というすばらしい成績をおさめた。全国中学総体初出場を果たしました。初戦を見事突破し、二回戦に臨みましたが、長崎県の国見町立国見中学校に〇対一で惜しくも敗退してしまいました。

「吉原第一中学校サッカー部は、選手個々の能力が、ずば抜けて高いわけではありません。能力の低さを組織力で補うために、選手・監督・コーチが一体となって練習をし、コミュニケーションを大切にしました。大会では、全国大会出場を目指すというより、目の前の試合を、ひたむきさと粘りで勝ち抜いていくことを目指していました。意地を見せたかったですね」と監督の寺内誠一教諭とコーチの塩川和正教諭。

キャプテンの鈴木隆将さん(三年)は、「全国大会は緊張しましたが、父母が大勢応援に来てくれたので、とても心強

かったです。安心して持ち前のパスをつなげるサッカーができ、一勝を上げられました」と振り返ってくれました。

フォワードの石川健太郎さん(三年)とゴールキーパーの加藤慎弥さん(三年)は、「大会を通して印象に残った試合は、県大会準決勝の常葉橘中学校戦です。相手は日本代表候補が何人もいる強豪です。昨年の県大会では負けていたので、先輩たちのためにも、ことしは勝とうと思いました。走り負けだけはないよう気持ちで踏ん張りました。シュート数も相手が十九本に対し、こちらは二本と防戦一方でしたが、延長の末、PK勝ちをおさめたことで波に乗り、全国大会へ出場できたと思います」と激戦の様子を語ってくれました。



▲吉原第一中学校サッカー部の皆さん

市長への手紙から

今回は、市長への手紙に寄せられた声の中から、何通かに共通していた「犬の飼い方」についてのご意見を紹介します。

「市長への手紙」から

犬に鎖をつけず散歩している人がいます。子どもを連れて歩いているとき危険を感じます。

(女性)

つながれている犬のひもが長かったり、散歩道に犬小屋があったりと安心して散歩できません。

(七十代女性)

飼い主のマナーとしつけが悪いのだと思いますが、昼夜を問わないむだばえ・放し飼い(特に小型犬)や、ふん・尿の不始末など目につきます。指導と注意をお願いしたいと思います。

(匿名)

【市長からの回答】

ご意見ありがとうございます。最近、ペットブームを反映して、犬に対する苦情が市にも多く寄せられ、対応に苦慮しています。市では、保健所と協力しながら状況を確認し、飼い主の皆さんの好きな犬が、地域で嫌われることないよう指導しています。

犬については、狂犬病予防法・富士市飼い犬条例などで、

いろいろなルールが定められています。

散歩中に限らず、屋外で飼うときは、必ず鎖などでつなぐか、おりなどに入れて通行に迷惑がからないようにしなければなりません。また、飼い犬が人をはかんでしまった場合、飼い主は必ず市役所に届けを出さなくてはなりません。

ふんは、飼い主がビニール袋などで必ず始末をし、マナーを守り周りに迷惑をかけないように、市でも飼い主の皆さんに呼びかけています。

むだばえは、成犬になつてからは抑えることが難しいですが、幼犬のうちからしつけを行えば抑えることが可能です。

飼い犬についての相談は、動物病院やペットショップなどの専門家、または県動物保護協会富士地区支部で行っている「犬とねこの飼い方教室」などへ参加されることをお勧めします。

問い合わせ

環境衛生課 ☎五五二七六八

富士保健所衛生課

☎六五一二二五四



富士市森林墓園使用者募集のお知らせ

霊峰富士と緑の森に囲まれた静寂な環境の

富士市森林墓園使用者の募集を行います



募集区画 860区画(普通墓所・560区画、芝生墓所・300区画)

1区画4平方メートル(間口1.6メートル×奥行2.5メートル)

応募資格 ・平成16年11月1日から起算して1年以上前から富士市に居住し、市の住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている人
・市内の公共事業などにより改葬が必要となった人

永代使用料 1区画50万円(一括払い込み)

管理料(税込み) 普通墓所 年額5,250円

芝生墓所 年額6,300円

受付期間 11月1日(月)～11月12日(金) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

受付場所 市役所10階 環境衛生課

墓所使用の希望者は、必ず現地確認をしてください。

詳細については、募集案内書(環境衛生課・森林墓園管理事務所にあります)をごらんください。

問い合わせ 環境衛生課 ☎55-2768

見本
整理券引きかえ券(うら面)



どこまで積み上げられるかな？

商工フェア・ 富士市お茶まつり

11月6日(土)・7日(日)

10:00～16:00 雨天決行

中央公園イベント広場

商工フェア

お買い物天国

びっくり特価品が盛りだくさん。

縁日食い道楽

おいしいものが大好きな皆さん、立ち寄って召し上がってください。

展示・相談コーナー

見て、知って、得する各企業の展示・相談コーナーがメジロ押し。

スタンプラリー抽せん会

会場で実施されるゲームに参加し、スタンプを押して投票箱へ。抽せんで豪華賞品が当たります。

手づくり紙すき体験コーナー

オリジナルはがきがつくれます。

トイレットペーパー積み上げコンテスト

積み上げた分だけトイレットペーパーがもらえます。

ペーパーランド

牛乳パックを持ってこよう！ 20枚でトイレットペーパー1ロールと交換します。さあ、今から牛乳パックを集めておこう。

詳しいイベント内容は、前日の新聞折り込みのチラシをごらんください。

上記イベントの内容が一部変更される場合があります。

富士市お茶まつり

「富士の茶娘」によるお茶の無料サービス 手揉み茶の実演

富士市茶手揉保存会の皆さんによる実演。

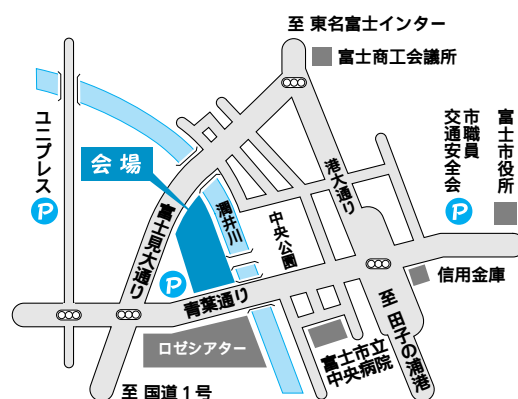
お楽しみ抽せん

先着1,000人(両日)にすてきな賞品が当たります。

お茶などの販売

「富士のやぶ北茶」、ボトル缶などを販売します。

世界お茶まつり2004協賛スタンプラリー



お楽しみ抽せん

富士市お茶まつりでは、抽せんですてきな賞品が当たります。右下の整理券引きかえ券を切り取り、当日お持ちください。

(抽せんは1人1枚1回限り、両日とも先着1,000人まで)

問い合わせ

商工フェア実行委員会(富士商工会議所) ☎52-0995

商業労政課 ☎55-2907

富士市お茶まつり実行委員会(農政課) ☎55-2781

お茶まつり整理券引きかえ券
見本

農林水産 フェア

11月7日(日)

8:30～12:30 雨天決行
富士市公設地方卸売市場



大勢の人でにぎわう市場

農業コーナー

農産物品評会出品物展示、表彰式
(農産物品評会出品物即売は11:00)
「富士の茶娘」によるお茶の無料サービス
実演販売...のしもち(大福もち^{とろ}は販売しません)
焼き鳥(富士の鶏)
即売...お米パン、茶、農業関連商品、その他

林業コーナー

親子木工教室 8:30～(無料:先着50組)
富士ひのきペン立て無料配布(先着100人)
木工製品販売
農林機材販売、彫刻品販売
竹炭の販売

市場コーナー

即売...青果、水産物、加工品、雑貨など
マグロの解体ショーと試食
魚のつかみ取り
そば道場の実演販売
釜揚げシラスの販売など
なべ料理の試食(海鮮なべ、富士の巻狩なべ)
親子お魚料理チャレンジ(別記参照)

お楽しみコーナー

投げもち 10:00、12:00
(バナナセンター東側)

その他コーナー

園芸、郵便局、種苗販売、特産品販売、小規模
授産所ひめなど、さくら工房の作品展示販売

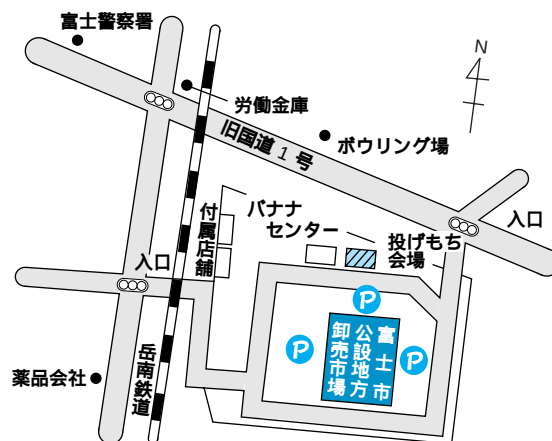
参加費 **無料!**

親子お魚料理チャレンジ 参加者募集

時 間 10:00～
定 員 親子20組(先着順)
申し込み 10月20日から受け付けます。
電話で富士市公設地方卸売市場へ

お楽しみ抽せん

農林水産フェアでは、抽せんのできる賞品
が当たります。左下の整理券引きかえ券を切
り取り、当日お持ちください。
(抽せんは1人1枚1回限り、先着1,000人
まで)



問い合わせ

農林水産フェア実行委員会(富士市公設地方卸売市場)

☎53-5611

農林水産フェア整理券引きかえ券
見本

リサイクル青空市(秋市)出店者

☎ 富士マリンプール 33-3400

と き 11月7日(日) 10:00~14:00
雨天の場合は11月14日(日)ところ 富士マリンプール駐車場
対 象 市内在住・在勤・在学の20歳以上の人(業者不可)募集区画 100区画(1区画車4台分
2台まで駐車可、必ず2人以上で運営、応募者多数の場合抽せん・当せん者のみ郵送にて通知)参加費 1区画 500円(当日徴収)
申し込み 10月27日(必着)までにはがきに住所、氏名、年齢、勤務先(市内か市外かを明記)、販売商品(手づくり品・食品類の販売は不可)の詳細を記入し、〒417-0843 田中新田275-9 富士マリンプールへ日露友好150周年記念
ディアナ号関係史跡めぐり

☎ 文化振興課 55-2875

と き 11月21日(日) 出発 8:00
行き先 戸田村松城邸(国登録文化財)・造船郷土資料博物館ほか
対 象 市内在住・在勤の小学4年生以上の人(小・中学生は保護者同伴)定 員 45人(応募者多数の場合抽せん)
参加費 1,500円申し込み 10月25日(必着)までに、はがきまたはEメールに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ
☎ ky-bunkashinkou@city.fuji.shizuoka.jp
1通につき4人まで申し込みできます。

“選挙”のキャッチフレーズ(標語)

☎ 選挙管理委員会 55-2879

応募要領 選挙に関するもので25字以内(自作で未発表のもの)

応募期限 10月29日(金)必着

応募資格 県内在住の人

審査発表 12月上旬

応募方法 はがきまたはFAX、Eメールに住所、氏名、年齢、職業(学生は学校名と学年)、キャッチフレーズを記入し、〒420-8601 静岡県選挙管理委員会へ ☎054-221-2776

✉ sigyousei@hq.pref.shizuoka.jp

問い合わせ 静岡県選挙管理委員会 ☎054-221-2058



眼科系特定疾患の無料講演・相談会

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 11月6日(土) 13:00~16:00
受付 12:30ところ 中央病院2階大会議室
対 象 網膜色素変性症、ベーチェット病、サルコイドーシス、膠原病、重症筋無力症、多発性硬化症など病名が確定していない人、家族の人などだれでも参加できます。内 容 講演(13:00~)
個別相談(14:00~16:00)

申し込み は当日直接会場、は10月20日~11月5日(土・日・祝日除く)の9:00~16:00に、電話で中央病院健康相談室へ ☎52-1131

イベント、
お出かけ情報などガイド
目より情報
☎53-1111

薬物根絶市民フォーラム

☎ 地域安全課 55-2705

と き 10月27日(水)
13:30~15:30 開場13:00ところ ロゼシアター小ホール
内 容 薬物乱用防止ポスター・標語コンテスト表彰、講演、ミニコンサート、展示(薬物標本など)
申し込み 当日直接会場へ

第37回 富士駅伝競走大会

☎ スポーツ振興課 55-2876

と き 11月28日(日) 発走9:30

コース 富士総合運動公園陸上競技場周辺6区間(小学生2km、男子4.1km、女子3.7km)

部 門 小学生(男女混合可)、中学校男子・女子、一般男子・女子(高校生含む)

チーム 1チーム8人以内(正選手6人)

参加費 1チーム3,000円(小学生チームは無料、スポーツ保険未加入チームは保険料1,500円が必要)

申し込み 11月5日(必着)までに、申込用紙(スポーツ振興課で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
申込時に参加費が必要です(現金書留でも可)。

“丸火”秋の親子自然のつどい

☎ 少年自然の家 35-1697

と き 11月6日(土) 9:00~14:30
(小雨決行)ところ 少年自然の家
内 容 自然観察・遊び、親睦昼食会(きのこ汁を用意します)

対 象 市内在住・在勤の親子及びその家族(三世代交流大歓迎)

定 員 50人(先着順)

参加費 小学生以上1人500円

持ち物 筆記用具、雨具、昼食など

申し込み 10月20日~28日(10/25除く)の8:30~17:00に、電話で少年自然の家へ
野外活動ができる服装で参加してください。

高齢者無料奉仕治療

と き 10月24日(日) 9:00~12:00

ところ 東部市民プラザ

対 象 市内在住の60歳以上の人
料 金 無料

問い合わせ

富士鍼灸マッサージ師会

川原 方 ☎21-1210

東名高速道路の集中工事・車線規制にご協力を

集中工事期間中は東名全線の随所で車線規制が実施され、大きな渋滞が予想されます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

集中工事期間(東名全線)

○11月8日(月)6:00~11月12日(金)18:00

○11月15日(月)6:00~11月19日(金)18:00

問い合わせ 日本道路公団富士管理事務所(土・日除く8:50~17:20)

☎52-2505



整理券引きかえ券(うらな) 見本

暮らしの たより

お知らせ

児童手当振り込みのお知らせ

☎ 児童福祉課 55-2763

児童手当の10月期(6月~9月分)を、10月8日に受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

制度改正対象児の4・5月分は10月までに振り込まれます。あわせてご確認ください。

恩給欠格者・引揚者の皆さんへ

☎ 社会福祉課 55-2757

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、次の人を対象に内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。

対象 旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者、終戦に伴う本邦以外の地域からの引揚者

問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金 ☎0120-234-933

☎http://www.heiwa.go.jp

請求書類は社会福祉課で配布しています。

富士総合運動公園陸上競技場の利用制限について

☎ スポーツ振興課 55-2876

富士総合運動公園陸上競技場は、12月1日~平成17年3月15日の間、改修工事のため一般利用(大会除く)ができなくなります。

工期については若干の変更もあり得ますので詳しくは、温水プール(☎36-2131)へお問い合わせください。

10月の教育委員会会議

10月定例会を次のように開催します(傍聴できます)

とき 10月20日(水) 9:30~

ところ 市役所6階第3会議室

☎ 教育総務課 55-2865

休館日及び施設受付日変更について

☎ ロゼシアター 60-2511

ロゼシアターの定期休館日は、毎月第1・3月曜日ですが、11月1日(月)は開館し、11月8日(月)を臨時休館日とします。なお、平成17年5月分(レセプションホール・会議室・練習室など)及び平成17年11月分(ホール・展示室)の施設申請は、11月2日(火)の9:00から受け付けます。

岳南都市圏パーソントリップ調査にご協力を

☎ 都市計画課 55-2786

この調査は、岳南都市圏(富士市・富士宮市・芝川町)在住の人(パーソン)の動き(トリップ)から、道路・鉄道・バスなど都市交通の利用実態をとらえるものです。調査結果は、将来のまちづくりや交通計画に活用されます。

調査世帯は無作為に選ばれ、事前にはがきでお知らせした後に調査員が伺い、家族の皆さんの1日の動きをお尋ねします。ご協力をお願いします。

調査期間 11月30日までの平日1日

平成17年 富士市成人式

☎ 生涯学習課 55-2873

とき 平成17年1月9日(日)

受付13:30~ 開式14:00~

ところ ロゼシアター大ホール

対象 市内在住の昭和59年4月2日~昭和60年4月1日に生まれた人
通勤・通学などで市外に転出している、式典への参加を希望する人は11月1日(月)(8:30~17:00、ただし土・日・祝日除く)から受け付けます。電話で生涯学習課へ。

夜間納税相談 ~市役所~

《市県民税・固定資産税》

10月18日(月)・19日(火) 17:00~19:00

☎ 収税課(3階)55-2730

《国民健康保険税》

10月18日(月)・19日(火) 17:00~19:00

☎ 国民健康保険課(3階)55-2753

募 集

里親を募集しています

☎ 児童福祉課 55-2763

10月は里親月間です。温かい家庭生活を子どもに提供する里親になってみませんか(随時受付中)。

- 養育・養子里親
子どもが自立できるまでの期間養育します。特別養子縁組をすることもできます。
 - 親族里親
三親等以内の親族が養育をします。
 - 短期里親
夏・冬休み・連休などの短期間、子どもに家庭生活の環境を提供します。
 - 専門里親
養育に専門知識を要する、虐待などの心身に有害な影響を受けた子どもを、研修を受けた後に養育します。
- 問い合わせ 児童福祉課または県東部児童相談所 ☎055-920-2083

個人参加公共施設見学

☎ 広報広聴課 55-2700

コース

市役所→公設地方卸売市場→小規模通所授産施設市民ふれあいバンク→富士常葉大学→社会福祉センター(昼食)→特別養護老人ホームヴィラージュ富士→市役所
とき 11月9日(火) 9:00~14:50
対象 市内在住・在勤の人
定員 20人(応募者多数の場合、今年度初めての人を優先し、抽せん)
持ち物 昼食、水筒、雨具、筆記用具など
参加費 無料

申し込み 10月20日(消印有効)までに、はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1枚のはがきで2人まで申し込みできます)、「11月9日見学希望」を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ
お子さま連れで参加を希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

10月の水道料金・下水道使用料

- 納入期限 10月29日(金)
(納入通知書は、今月中旬に郵送します)
- 口座振替日 10月28日(木)



納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)

~納入は便利で確実な口座振替で~

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。

問い合わせ 水道部営業課 55-2846

パソコンで年賀状をつくろう

☎ 青少年センター 21-6129

と き 11月20日・27日 各土曜日
13:00～17:00

ところ 青少年センター

内 容 デジタルカメラを使ったオリジナル年賀状の作成

対 象 市内在住・在勤で15～30歳の人(中・高校生除く)

定 員 各日8人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 200円(今年度初めて青少年センターの講座を受講する人は別途保険料250円・利用年会費500円が必要)

申し込み 10月12日～29日に直接または往復はがき(1希望日につき1枚)で、往信用の裏面に希望する講座名、希望日、住所(市外在住者は勤務先を明記)氏名、生年月日、電話番号、返信用の表面に郵便番号、住所、氏名を記入し、〒417-0862 石坂456-5 青少年センターへ

吉原商業高校 学校開放講座

☎ 吉原商業高校 34-1024

簿記講座 ワード入門講座 エクセル入門講座 画像処理入門講座
... ~ とも...

と き 11月10日～12月1日 毎週月・水・金曜日 18:30～20:30 計10回

ところ 吉原商業高校

対 象 社会人

定 員 各20人、各30人

(各応募者多数の場合抽せん)

受講料 ~ 各2,500円、3,000円
(教材費、保険料)

申し込み 10月20日(水)・21日(木)の8:30～18:00に直接吉原商業高校へ

文芸あれこれ講座 チャレンジ21

☎ 文化振興課 55-2874

と き 11月6日～27日 毎週土曜日
計4回 13:30～15:30ところ ロゼシアター4階会議室・和室
内 容 機関紙・PTA新聞のつくり方、Eメールなど手紙文章のポイント

対 象 16歳以上の人

定 員 60人(先着順)

受講料 1,000円

申し込み 10月18日(月)から受け付けます。電話またははがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ

ジュニア体操教室

☎ スポーツ振興課 55-2876

と き 11月12日～平成17年2月18日(12/31・2/11除く) 毎週金曜日 計13回 19:00～20:30

ところ ジムナスティック・フジ・オクダ体育館(伝法)

内 容 器械体操

対 象 小学1～3年生の男女

定 員 50人(先着順)

受講料 5,000円(保険料含む)

申し込み 11月12日の19:00から受け付けます。直接会場へ(受付後に教室を開始します)

問い合わせ 富士市体操協会(ジムナスティック・フジ・オクダ内) ☎51-4723

富士学会 第2回研究発表会

☎ 環境保全課 55-2773

1日目:テーマ「富士の光を観る」

と き 10月23日(土)

ところ ラ・ホール富士

内 容

講演(10:00～12:00)

○日本の観光動向と山岳観光
～「見る」観光の復権～

講師 溝尾良隆さん(立教大学観光学部教授)

○日本かぐや姫伝説と富士山

講師 丸茂湛祥さん(日蓮宗本蔵寺住職)

研究発表(13:00～17:00)

ポスターセッション(13:00～16:00)

参加費 無料

2日目:現地スタディーツアー

と き 10月24日(日)

集合場所 JR新富士駅北口及びJR富士駅南口

内容・テーマ

Aコース(JR新富士駅北口8:45発)

「過酷な自然災害の地・富士山麓・富士の地巡り」

Bコース(JR新富士駅北口9:20発)

「湧水と伝説の富士を巡る」

定 員 Aコース22人、Bコース30人(各先着順)

参加費 Aコース3,000円(交通費など、昼食代別) Bコース4,000円(交通費など、昼食代込み)

申し込み とも事前に電話またはFAXで富士学会事務局(富士常葉大学内)へ ☎37-2008 ☎37-2009

ビデオ広報「ふじ広報室」ケーブルテレビ3チャンネルで放送中!!

7:00～7:15 11:00～11:15 20:30～20:45 各15分間です

放送時間 月～金曜日

☎ 広報広聴課 55-2700

10月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in October
Lista de Pronto Socorro em Outubro

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias
救急医療センター ☎51-0099 津田 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00

歯科 Dentistry Dentistas
歯科医師会館 ☎53-5555 伝法 9:00～16:00

ダイヤル当直医案内 ☎51-9999

とき 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica

10(日) ロゼディースクリニック 60-5747 蓼原

11(月) 望月産婦人科医院 34-0445 西比奈

17(日) 北西医院 61-0119 本市場

24(日) 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原

31(日) 谷クリニック 61-0039 八幡町

眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia

朝岡眼科医院 52-0745 今泉3

小森眼科クリニック 21-0333 伝法

つるが眼科医院 63-1090 水戸町

芦川病院 52-2480 中央町2

渡辺クリニック 22-1500 富士見台

耳鼻科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia

三島クリニック 935-6681 沼津

柏木耳鼻科医院 993-4771 裾野

華陀医院 53-5166 伝法

はら仙石耳鼻科 967-2012 沼津

沼津市立病院 924-5100 沼津

10月の柔道整復師会

休日当直当番



柔道整復 Bonesetter
Clinica de osteopatia

北村接骨院 63-7180 宮島

近藤接骨院 52-5187 今泉3

岡本接骨院 34-3511 中里

萩原接骨院 72-4524 天間

佐野接骨院 52-0774 吉原4

暮らしの たより

催し

富士発・女と男のフォーラム

☎ 男女共同参画課 55-2724

講話「間違いだらけの人生の未来
きついた絵の世界」

と き 11月6日(土) 13:00~14:30

ところ フィランセ西館3階会議室1

講師 岡澤優明子さん(ヒーリング
アートYume作者)

参加費 無料

申し込み・問い合わせ

事前に村瀬 方へ ☎64-8997(昼間)

☎090-6596-3856(夜間・休日)

シンポジウム「これから出産する
方に伝えたいこと」

と き 11月7日(日) 13:00~15:30

ところ フィランセ西館4階大ホール

内容 廣田智子さん(弁護士)看護
師、助産師などによるパネルディ
スカッション

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

とも託児あり(10月30日までに
要予約、託児料1人につき500円)

市立看護専門学校学生祭 第12回 紫苑祭

☎ 市立看護専門学校 64-3131

記念演奏会 10月29日(金) 13:30~15:00

磯波靖行さんによるブルース・ハーブ(ハーモニカ)演奏

校内イベント 10月30日(土) 10:00~15:00

学習発表、バザー、模擬店、小規模授産所作品展示販売など

市民暮らしのカレンダーに掲載されている日程は誤りですのでご注意ください。



講座教室

はじめてのやきもの教室

☎ 市立博物館 21-3380

と き 10月9日、11月13日、12月
11日、平成17年1月8日、
2月5日、3月12日のうち
1日 各土曜日 9:30~12:00

ところ 市立博物館工芸室

対象 小学4年生以上の人(小学
生は保護者同伴)

定員 各日30人(先着順)

参加費 1回1,000円(材料費込み)

申し込み 希望日の9:00~9:30に直接
会場へ

やきもの絵付け教室

☎ 市立博物館 21-3380

と き 10月16日、11月20日、12月
18日、平成17年1月15日、
2月19日、3月19日のうち
1日 各土曜日 9:30~12:00

ところ 市立博物館工芸室

対象 小学1年生以上の人(小学
生は保護者同伴)

定員 各日30人(先着順)

参加費 1回 500円(材料費込み)

申し込み 希望日の9:00~9:30に直接
会場へ

お茶とゆとりの講座

☎ 商業労政課 55-2778

とき・ところ

11月11日(木) 青葉台公民館

11月15日(月) 吉原公民館

11月17日(水) 富士駅南公民館

各19:00~21:00

内容 おいしいお茶の入れ方、健
康的な暮らし方など

講師 渡辺栄一さん(日本茶インス
トラクター)

定員 各会場50人

受講料 無料

申し込み 11月5日までに電話で商
業労政課へ

シェイプアップボクササイズ教室

☎ ラ・ホール富士 53-4300

と き 12月14日~平成17年3月8
日(12/28、1/4・11除く)毎週火
曜日 計10回 19:00~20:30

ところ ラ・ホール富士4階軽体育室

定員 30人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 5,000円(保険料含む)

申し込み 11月9日~14日の9:00~
20:30に、直接ラ・ホール富士へ

道路交通法一部改正 11月1日施行 走行中の携帯電話などの使用、規制強化

☎ 地域安全課 55-2831

対象 自動車や原動機付自転車
の走行中に、携帯電話などを手で
持って、通話したり、メールの送
信などのために画像を注視した人
罰則 5万円以下の罰金

「道路における交通の危険を生
じさせた」場合については、改
正後も現行と同様に「3月以下
の懲役または5万円以下の罰
金」が適用されます。

パブリック・コメント募集

~ 市政への意見反映制度 ~

☎ 行政経営課 55-2719

学校教育課で次の案件を策定するに当たり、皆さんの意見を広く募集します。

案件名 富士市立小・中学校2学期制実施要綱(案)
内容 富士市立小・中学校に2学期制を導入し、教育活動
の見直しを行うことにより、子どもたちの学校生活
を充実させようとするもの

募集期間 10月6日~11月5日

担当課 学校教育課 ☎55-2869

提出方法 募集期間内に直接学校教育課に提出するか、郵送
・FAX(☎53-8584)・Eメール(市ホームページの

パブリック・コメントコーナー ☎http://
fujishi.jp/)で、☎417-8601 富士市教育委
員会学校教育課へ

詳しくは各小・中学校、学校教育課、中央図書館
及び各公民館にある資料をごらんください。
市のパブリック・コメント制度の内容については
行政経営課へお問い合わせください。

= 16 =

第1回 緑と花の百科展

昭和47年6月18日



緑と花いっぱい
のまちづくり
を目指して

家庭での緑化を推進し、緑いっぱいのまちづくりを目的として、「緑と花の百科展」は開催されています。ことしで第六十六回を迎え、花木・草花の低価格での販売、緑についての相談や園芸実技の講習などを行っています。現在、会場は中央公園ですが、平成二年の第三十八回までは市役所北側駐車場で行われていました。

各家庭にたくさんの緑を

開催前日は、販売の準備をしたり、松や庭木をクレインで運んだり大変でした。当日、店は六十軒ほど出店され、来場者のほとんどは家族連れでした。庭木や花が格安で購入できることもあり、次回の開催予定日を聞かれるほど大好評でした。車いすに積んだ、販売用の花木が完売するほどの大にぎわいで、お祭りのようだったことを覚えています。

当時に比べると現在は、各家庭に植物を植える場所が、少なくなっています。緑や花には、リラックス効果などの魅力がたくさんあります。庭先やベランダに緑がふえてくれるとうれしいですね。



第1回から
出店に携わっている
神尾 忠志さん（大淵）

こちら編集室

秋は、バイク好きの私にとって最も好きな季節です。バイクのよさは風を切るそのスピード感ですが、スピードの出しすぎは事故の元です。先日、猛スピードで走ってきた車が、交差点内で右折車と正面衝突寸前という場面に遭遇しました。幸

いにも、その車はぎりぎりですつからずに済みましたが、ひやっとした瞬間でした。今回の広報ふじでは、交通安全指導員さんの活躍ぶりを特集しています。悲しい事故に遭わないように、みんなで交通ルールを守るようにしたいですね。

人口 243,373人（前月比+110）
男 120,849人（-20）
女 122,524人（+130）
世帯 86,289世帯（+103）9月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123代 ☎0545-51-1456

